

子どもと大人・子どもと子どもがペアで作る五・七・五

～同じ時間（とき） 感じて紡ぐ 十七字～（令和8年度キャッチフレーズ）

平成14年度より実施しているこの事業は、今年で25年目を迎えました。

子どもたちの豊かな心を育むために、次の点に力を入れています。

- 子どもたちの豊かな体験活動を大事にします。
- 人と人との絆を深めます。
- 学校、家庭、地域みんなで子どもたちを育てる体制づくりを推進します。

ふくしまふれあい支援事業（県内用）
ふくしまを十七字で奏でよう

募集期間

幼保・小中学校 令和8年6月8日(月)～8月28日(金)
高校・特別支援学校 令和8年6月8日(月)～9月 4日(金)

応募用紙

※ 規定の応募用紙を使用してください。

- 配布場所…保育所、幼稚園、認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、市町村教育委員会、社会教育施設（自然の家、公民館など）、教育事務所
- 教育庁社会教育課のホームページからダウンロードできます。
- 高校生は、応募フォームからも応募できます。

応募規程

- (1) 県内在住または県外に避難している「子どもと大人のペア」「子どもと子どものペア」であればどなたでも応募できます。
- (2) 応募用紙を使用してください。（コピーでも結構です。）
- (3) 同一ペアでの応募は次の各部門1点（両部門応募可）とします。
五・七・五の十七音を基本として応募してください。
- 絆部門…日常生活等での共通体験をとおした十七字
- ふるさと部門…ふくしまへの想い・復興について、震災の記憶の継承、ふるさととしての福島よさ、願いについての十七字
- (4) 応募作品は未発表のものとし、また、応募作品は返却いたしません。
- (5) 応募作品についての一切の権利は、福島県教育委員会が有するものとします。

表彰

優秀な作品を表彰します。また、作品、所属、氏名、2人の関係は社会教育課のHPやnote等に掲載するほか、各報道機関で全国へ発信します。

- ◇最優秀賞（各部門5組程度） ◇県政150周年賞（ふるさと部門のみ1組程度）
- ◇優秀賞（各部門5組程度）
- ◇佳作（各部門10組程度）

応募及び
問い合わせ先

近くの学校、市町村教育委員会、公民館 または

県北教育事務所	024-521-2814	南会津教育事務所	0241-62-5367
県中教育事務所	024-935-1488	相双教育事務所	0244-26-1315
県南教育事務所	0248-23-1666	いわき教育事務所	0246-24-6144
会津教育事務所	0242-29-5488	教育庁社会教育課	024-521-7799

主催：福島県教育委員会

後援

・福島県公立学校退職校長会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ふくしまFM、福島県PTA連合会、福島県高等学校PTA連合会、福島県特別支援学校PTA連合会、ふくしま県立学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長会、福島県特別支援学校長会、ふくしま県立幼稚園・こども園協議会、公益社団法人福島県私立幼稚園・認定こども園連合会、福島県私立中学高等学校協会（順不同）

令和7年度ふくしま絆ふれあい支援事業「ふくしまを十七字で奏でよう」最優秀作品より
（絆部門）
「話したい」 あなたの心を ノックする（母） 「聞かないで」 でもそばにいて お母さん（子）
（ふるさと部門）
「ばあちゃんち W i - F i ないけど 落ち着くね（子） 通知ゼロ 画面の外に 空がある（父）」



高校生専用
応募フォーム



社会教育課
ホームページ

